

こんにちは

議会 です

From 500 City Assembly



曾於市議会だより

第69号

令和4年8月1日
発行



(P20 参照)
大隈北校区 坂元

目次

第1回臨時会・第2回定例会	2~5
市政を問う	6~17
政務活動費収支報告	18~19
夢チャレンジ	20

第3回 定例会予定

8月26日	開 会
8月30日~9月1日	一般質問
9月27日	閉 会

第1回 臨時会

会期 令和4年5月9日(1日間)

専決処分の承認

承認案第5号 全会一致 可決

令和3年度曾於市一般会計補

正予算(第12号)

2059万円追加

補正後予算

総額 316億6755万円

歳入については、交付決定による地方交付税や地方消費税交付金の増、事業費確定による国県支出金や繰入金等の増減が主なもので、歳出については、総務基金管理費の増、生活保護扶助費や新型コロナウイルス感染症対策事業の減が主なものです。

条例の一部改正・補正予算

議案第40号 全会一致 可決

曾於市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

議案第41号 全会一致 可決

令和4年度曾於市一般会計補

正予算(第1号)

市職員の懲戒処分に伴い、

市長及び副市長の給料月額を改定し、管理監督者としての責任を明確にするため、令和4年6月の1か月間、市長の給料を100分の10減額し、副市長の給料を100分の5減額するものです。

第2回 定例会

会期 令和4年6月10日から

6月24日(15日間)

報告

報告第1号 全会一致 可決

継続費[※]繰越[※]の報告

令和3年度曾於市一般会計予算において、総務費の庁舎整備事業及び教育費の岩川小学校改築事業の2件、3億6560万円を繰越として令和4年度へ繰越したことについて報告されたものです。

報告第2号 全会一致 可決

繰越[※]明許[※]費繰越[※]の報告

令和3年度曾於市一般会計予算において、総務費の総務管理事務費をはじめとする30件、30億7970万円を繰越

明許費として令和4年度へ繰越したことについて報告されたものです。

※1 繰越とは、その事業の実施期間内であれば、最終年度まで何年でも繰り越すことができる制度のことです。
※2 繰越明許費とは、その年度内に支出が終わらない見込みのあるものを、翌年度に繰り越して使用することができる制度のことです。

専決処分の承認

承認案第6号 全会一致 可決

令和4年度曾於市一般会計補

正予算(第2号)

1億4070万円追加

補正後予算

総額 262億307万円

歳入については、国庫支出金で民生費国庫補助金の子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金がそれぞれ追加され、歳出については、新型コロナウイルス感染症対策による民生費の住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業、子育て世帯生活支援特別給付金支給事業のひとり親世帯分、同じくひとり親世帯以外の子育て世帯分の増額が主なものです。

条例の一部改正

議案第43号 全会一致 可決

曾於市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正

地域再生法が改正されたことに伴い、企業等が特別償却設備を新設又は増設した場合の固定資産税の課税免除及び不均一課税の期間を2年から3年に改めるものです。

議案第46号 全会一致 可決

曾於市小学校及び中学校の設置並びに管理に関する条例の一部改正

議案第47号 全会一致 可決

曾於市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

議案第48号 全会一致 可決

曾於市教職員住宅条例の一部改正

以上3議案は、令和5年4月1日に曾於市立財部北小学校を曾於市立財部小学校へ統合することに伴い改正するも



のです。

問 統合について以前から議論があったのか。
答 令和3年11月から議論が始まった。

問 市内における児童数の推移を見ると他の校区からも統合という意見が出てくるのではないかと。統合は行政主導で検討してはどうか。

答 他の自治体では行政主導で進めても地域での合意形成が得られずに白紙になったケースがある。これまでどおり、地域主導で合意形成が図られれば統合に向けて事務手続を進めたい。

財産の取得

議案第49号 **全会一致 可決**
財産の取得（消防ポンプ自動車）

曾於市消防団大隅方面隊麓分団に配置している平成13年購入の消防ポンプ自動車を更新するものです。

取得金額 2805万円

議案第50号 **全会一致 可決**
財産の取得（本庁舎増築庁舎事務用機器）

市役所本庁増築庁舎に配置する事務用機器を取得するものです。

取得金額 2764万5970円

議案第51号 **全会一致 可決**
曾於市道路線の認定

財部町南俣の南九州畜産獣医学拠点事業の整備計画地と市道阿邪里線とを結ぶ道路であり、産業の開発及び文化交流に供するとう認定の要件及び幅員等の認定基準を満たしているため、市道阿邪里2号線として認定するものです。



南九州畜産獣医学拠点事業計画地と市道阿邪里線を結ぶ道路

意見 路線の現況について、今後当拠点が開設されると、大小動物の搬入・搬出が想定されるが、現況では狭すぎるのではないかと。また、県道との連結も不十分であると思われ、市道の拡幅が急がれるのではないかと。

補正予算

議案第52号 **全会一致 可決**
令和4年度曾於市一般会計補正予算（第3号）

4億4677万円追加

補正後予算

総額266億4984万円

歳入は、総務費国庫補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3億円の増額や繰入金金の財政調整基金繰入金等を増額するものが主なものです。歳出は、商品券交付金等の追加により経済対策配布型商品券事業費の増額や橋梁改修工事等の追加により農業・農村活性化推進施設等整備事業費等の増が主なものです。

総務常任委員会

（岩水豊委員長）

【自治会統合補助金】

問 今回統合された自治会は、どのような経緯で統合に至ったのか。

答 財部の2地域では元市役所職員の献身的な活動により、およそ2年間に及ぶ協議を重ね統合に至った。

【経済対策配布型商品券事業（第4弾）】

問 第4弾の内容は。

答 次のとおりである。

基準日	令和4年6月24日(金)	商品券の配布場所	3支所を基本とし、一部の地域では移動式での配布も予定している
対象者	基準日時点で市の住民基本台帳に記載されている方	使用期間	令和4年9月13日(火)から令和4年12月31日(土)
引換券の受領期間	令和4年9月13日(火)から令和4年12月28日(水)	商品券の種類	ア 全店応援券1冊 イ 飲食店・地元応援券1冊 1冊あたりの枚数は1商品券10枚
商品券の配布期間	令和4年9月13日(火)から令和4年12月28日(水)	使用可能額	1人当たり10,000円 (1枚あたりの額面は500円) ただし、飲食店で使用する際には1枚あたり600円 ※テイクアウトは500円
事業者換金期間		令和4年9月13日(火)から令和5年1月31日(火)	



文教厚生常任委員会

(上村 龍生委員長)

【新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業】

【生活困窮世帯の定義と支援内容は。】

答 生活困窮世帯とは、生活保護に至る手前の段階の世帯で、これまで6月末までの支援であったが、2か月間延長し、8月末までとするための補正である。

【大隅総合運動公園体育館や曾於市民プールの修繕料の増額補正】

意見 所管施設数が多く、全体的に老朽化している。早めに全体計画を作成して補修等に対応してほしい。

建設経済常任委員会

(九日 克典委員長)

【有害鳥獣等駆除被害防止事業】

問 箱フナ仕様の変更の内容は。片開きより両開きの方が単価的には高くなるが、捕獲の効率がよい。購入基数は当初の22基で変わらないが、単価の増額による補正であり、県補助金も変更申請が可能で

ある。

ある。

【農業・農村活性化推進施設等整備事業】

平成28年に財部町荷込地区から市へ架替の申請があり、県へ要望していたものが本年度採択されたとの説明がありました。

問 橋の建築年や現況は。

答 橋は老朽化しており、地元管理ではあるが何年頃完成したのか、地元住民も詳細に把握していない。

問 地元負担はあるのか。

答 用水など受益者が特定されるものについてはお願いしているが、受益者が特定されないものは地元負担は求めない。

意見 大型農耕車や人の通行等の際に危険を伴うため、早急な架替が必要である。



架替が急がれる財部町荷込地区の橋

議案第55号

全会一致 可決

令和4年度曾於市介護保険特別会計補正予算(第1号)

1億4511万円追加補正後予算

総額61億472万円

令和3年度介護給付費償還金等の追加及び人事異動等によるもので、歳入については、

国庫支出金は地域支援事業交付金や一般会計繰入金、前年度繰越金をそれぞれ増額するものが主なものです。歳出に

ついては、地域包括支援センター運営業務委託料、一般会計繰入金、人事異動等により

介護保険総務職員給をそれぞれ増額し、高齢者実態把握事業委託料を減額しています。

問 介護予防把握事業から地域支援事業費への組替えの経緯は。

答 これまで医療法人参篤会に委託していた介護予防把握事業の委託業務が終了することから、地域包括支援センターへ委託することとなり、介護予防把握事業の末吉分を組替えた。

意見 介護保険事業は繰越金を

を含め財政的に余裕が出てきているので、新たな財政計画を作成するように。

発議

発議第6号

全会一致 可決

曾於市議会委員会条例の一部改正

曾於市行政組織条例の一部改正に伴い、現行条例の一部を改正するものです。

朱書き部分が今回の改正箇所です

委員会名	定数	所管事項
総務常任委員会	7	総務課、地域振興課、 企画政策課 、財政課、税務課、 市環境課 、会計課、議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会の所管に属する事項及び他の委員会に属さない事項
文教厚生常任委員会	7	保健課、 こども未来課 、 福祉介護課 、保健福祉課、教育委員会(教育総務課 、学校教育課、 生涯学習課)の所管に属する事項
産業建設常任委員会	6	農政課 、商工観光課、畜産課、 耕地林務課 、産業振興課、 土木課 、 まちづくり推進課 、水道課、農業委員事務局の所管に属する事項



全会一致で可決した議案

第1回 臨時会

区分	議案番号	件名
承認案	第2号	専決処分の承認を求めることについて（曾於市税条例の一部改正）
	第3号	専決処分の承認を求めることについて（曾於市国民健康保険税条例の一部改正）
	第4号	専決処分の承認を求めることについて（曾於市介護保険条例の一部改正）
	第5号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度曾於市一般会計補正予算（第12号））
議案	第40号	曾於市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
	第41号	令和4年度曾於市一般会計補正予算（第1号）について

第2回 定例会

区分	議案番号	件名
報告	第1号	継続費逡次繰越しの報告について
	第2号	繰越明許費繰越しの報告について
承認案	第6号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度曾於市一般会計補正予算（第2号））
議案	第43号	曾於市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について
	第44号	曾於市税条例等の一部改正について
	第45号	曾於市予防接種健康被害調査委員会条例の一部改正について
	第46号	曾於市小学校及び中学校の設置並びに管理に関する条例の一部改正について
	第47号	曾於市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
	第48号	曾於市教職員住宅条例の一部改正について
	第49号	財産の取得について（消防ポンプ自動車）
	第50号	財産の取得について（本庁増築庁舎事務用機器）
	第51号	曾於市道路線の認定について
	第52号	令和4年度曾於市一般会計補正予算（第3号）について
	第53号	令和4年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
	第54号	令和4年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
	第55号	令和4年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第1号）について
	第56号	令和4年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）について
	第57号	令和4年度曾於市水道事業会計補正予算（第1号）について
	第58号	令和4年度曾於市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について
発議	第6号	曾於市議会委員会条例の一部改正について

総務常任委員会に付託された以下の議案は、執行部の出席を求め慎重に審査した結果、結論に達せず、継続審査となりました。

区分	議案番号	件名
議案	第42号	曾於市ハラスメント防止条例の制定について



市政を問う

一般質問
11名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

◆令和4年6月13日

1. ^{しげひさ まさき}重久 昌樹 (無所属自由クラブ) P7
○野良猫等の対策 ○岩川小学校跡地の活用
2. ^{とくみね かずなり}徳峰 一成 (日本共産党) P8
○子牛価格の暴落から畜産農家を守れ ○コメの転作奨励金カットをやめよの取組みを
○高すぎる介護保険料は引下げを ○曾於市に寄りたい、行ってみたいまちづくりを
3. ^{わたなべ としはる}渡辺 利治 (創政会) P9
○危機管理 ○小学校統合
4. ^{かみむら たつお}上村 龍生 (創政会) P10
○本市の危機管理体制 ○八合原台地等の災害対策 ○本市の交通事故対策

◆令和4年6月14日

5. ^{さこ すぎお}迫 杉雄 (無所属) P11
○スマート曾於シティDX推進 ○山中貞則顕彰館 ○コミュニティ協議会推進
6. ^{かただ ひろし}片田 洋志 (れいわ会) P12
○曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略 ○南九州畜産獣医学拠点事業を活用した市独自の地域創生関連事業
7. ^{や がみ ひろゆき}矢上 弘幸 (れいわ会) P13
○夏休みの小学校のプール開放 ○体育施設の状況 ○市営住宅 ○市民提案型事業
※掲載以外の質問項目 ○曾於市PR大使 ○市報そお ○地域おこし協力隊 ○ごみ収集
8. ^{いまづる はるのぶ}今鶴 治信 (創志会) P14
○新規就農支援事業 ○市民所得の向上 ○地域振興住宅

◆令和4年6月15日

9. ^{やまなか まさと}山中 雅人 (れいわ会) P15
○公の施設の指定管理者制度 ○重要実績評価指標 ○小学校の児童数の見通し
○本市の動物愛護政策
10. ^{いわみず ゆたか}岩水 豊 (新生会) P16
○小学校の統合 ○南九州畜産獣医学拠点事業
11. ^{せ とぐち えり}瀬戸口 恵理 (れいわ会) P17
○みどりの食料システム戦略 ○部活動の地域移行 ○手話言語条例 ○子どもの事故予防

() 内は会派または政党名を記載しています。



野良猫対策の取組状況は



一般質問の様子

市長／「どうぶつ基金」を活用した
無料不妊手術を試験的に始めた。

野良猫対策

問 苦情の件数と内容は。

市長 令和2年度22件、令和3年度20件である。内容は、鳴き声・糞尿・わるさ・飼育方法が主なものである。

問 県内で不妊・去勢手術の助成を行っている自治体は。

市民課長 4市で、オス50000円、メス1万円が多いようである。

問 不妊・去勢手術をすることで、鳴き声・糞尿・数が増えないなど苦情軽減に繋がると言われる。有料のNPO法人や飼い猫への手術助成は出来ないか。

市長 今取り組んでい

るNPO法人の活動を市内へ普及していく。費用が足りない場合は検討する。

問 県内で猫対策について条例を制定している自治体は。

市民課長 4市である。

問 猫対策について条例を制定する考えはないか。

市長 県内の市町村の実態を調査し、担当課と議論していく。

「さくらねこ」とは？



「さくらねこ」とは不妊手術済みの印に耳先をさくらの花びらの形にカットした猫のことです。

※ 飼い主のいない猫に対し、TNR (Trap/ 捕獲し → Neuter/ 不妊去勢手術を行い、その目印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする → Return/ 元の場所に戻す) を実施することで繁殖を防止し、「地域猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関する苦情や殺処分の減少に寄与する活動です。

岩川小学校跡地の活用

問 既存の校舎、体育館等の取り扱いは。

市長 校舎、体育館等の一部を除き今年度解体する。神社側の教室棟とトイレは残す。

問 弥五郎どん祭りは小学校跡地の校庭を中心に開催されている。今後もここでの開催を考えているか。

市長 引き続き今の場所です。

問 岩川小学校跡地利活用検討委員会の設置は。

市長 市民のために活用するには検討委員会も必要である。教育委員会と検討していく。

ちょっとひとりごと

人と猫がうまく共存
できる地域社会を



岩川小学校跡地





一般質問の様子

子牛価格の暴落から、畜産農家を守れ



市長／市単独の支援策を考えたい

問 昨年3月議会で引き上げ額が大きかった

高すぎる介護保険料は引下げを

市長 9000万円の影響があり、その立場で取り組みたい。

問 農水省は5年後から、水張りができない転作は、奨励金をカットする方針である。市長は、方針撤回の立場で行動を起こすべきではないか。

コメの転作奨励金カットをやめよの取組を

市長 市単独の支援策を考えていきたい。

問 5月は、子牛価格が9万3000円暴落している。次の9月議会に、市独自の支援策を要求したい。

問 国保税は一般会計から2億5000万円を繰り入れ、市民の負担を軽くしている。ところが、介護保険はそ

県内19市のなかで、曾於市の介護保険料の位置

引き上げ額が大きい5市		介護保険料が高い5市	
南さつま市	900円	南さつま市	7,400円
曾於市	853円	指宿市	6,791円
指宿市	791円	鹿屋市	6,700円
垂水市	500円	曾於市	6,669円
いちき串木野市	491円	奄美市	6,600円
月額引き上げ額		月額	

市長 以下のとおりである。

県内上位5市について、合わせて介護保険料が高い上位5市を聞きたい。

市長 クヌギを植える

市長 クヌギを植える
と落ち葉が散らかり市
問 市内の道路は、常緑の杉、雑木、カツラ、竹などにおおわれ印象が良いとは思えない。提案①今後10年ぐらいをめどに、市民と協力して、民有地を含む農村部の道路とその周辺に、クヌギなど落葉樹を植える。②木陰に山野草を育て、「木もれ日の里」を感じるまちづくりを提案したい。

市長 介護保険料の引き上げを議会が認めていただいた。議会の決議を踏まえて対応したい。

れをしてない。介護保険料も負担を軽くすべきだ。

ちょっとひとりごと

介護保険料の15%引き上げなどで、今では2億8千万円の剰余金があります。



雑木などにおおわれた市道（末吉町二之方）

民からの批判がある。山野草にはあまり関心があるとは言えない。



災害対策等に対する危機管理はどうなっているのか。



一般質問の様子

市長 「風水害警戒体制における基本方針」を策定している。

危機管理

問 危機管理の実態はどうなっているのか。

市長 災害発生時の基本方針に基づいて、避難所開設や全自治会に担当職員を配置する。

問 今後の危機管理に対するあり方をどうするのか。

市長 増築庁舎2階を防災拠点と位置づけて危機管理体制を充実させる。

問 本市に大災害が発生した時に他自治体からの応援職員の受入れ体制計画はどうなっているのか。

市長 国の防災計画で盛り込まれたが庁舎移転に向けた作業等で未計画である。怠っていたと思う。

問 危機管理監の専任状況はどうか。

市長 令和2年まで5年間居たがその後は居ない。本年度は予算計上していない。居れば全体的に観る力はある。

※危機管理監について

平時は市の防災・危機管理等に関する体制の整備や自主防災組織の運営及び体制整備に関する指導及び助言等が任務となっています。また、災害時及び危機事象発生時は、市内の被害状況等に関する情報収集をしたり、災害対策本部長等への助言等が主な任務となっています。

小学校の統合

問 児童数や学級数が著しく減少する中で統合に対し、どうあるべきなのか。

市長 統合については、校区の方々や保護者からの要望によるもので、児童数の減少が大きな理由である。

問 統合の実態はどうなっているのか。

市長 令和4年4月1日に大隅南小学校が岩川小学校へ統合し、令和6年4月には高岡小学校が末吉小学校へ、財部北小学校が財部小学校へ令和5年4月に統合する議案を提案している。

小規模校一部抜粋

	令和元年度		令和4年度		令和6年度		備考
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	
櫛小	4	32	5	40	4	36	
高岡小	3	9	2	6	3	7	令和6年3月閉校予定
岩北小	2	12	2	8	2	10	
岩南小	3	24	2	17	2	11	
光神小	3	14	3	11	3	11	
菅牟田小	3	13	3	14	3	13	
大隅北小	3	30	3	29	3	27	
大隅南小	3	9	3	10	3	9	令和4年3月閉校
財部北小	3	13	2	9	2	9	令和5年3月閉校予定
中谷小	3	8	3	17	3	15	
		164		161		148	

※特別支援学級は含まない。

ちょっとひとりごと

災害は忘れたところに！
対策はしっかりと。





一般質問の様子

職員の交通事故対策は万全か



かみむら たつお
上村 龍生
(創公会)

市長 交通事故件数減少対策をしっかりと進める。責任の明確化は今後検討する。

本市の危機管理体制

問 業務に支障をきたすクレームの現状と対策は。

市長 どの自治体でもその数は増加傾向で、業務に支障をきたす事案が増えていると認識している。来庁により激しく叱責する方、同じ苦情を何度も繰り返す長時間居座る方、電話により2、3時間話す方等相当数の方がおられるのが現状である。現時点で画一的なクレーム対策はないが、丁寧な対応、場合によっては警察通報等も考えている。

問 Jアラート緊急通報情報伝達訓練が行われている。屋外・屋内にいる市民への周知徹底が必要であるが、屋外の市民はJアラート放送を直接聞く手段がない。現状で良いのか。

市長 これまで検討した経緯はあるが、今後必要であれば検討したい。

問 クレーム対応や本件を含め、以前は自衛隊や警察OB職員を配置対応していたが現在いない。体制が不十分なのではないか。

市長 今後強化体制を検討する。

八合原台地等の災害対策

問 八合原地区シラス(排水工事)の進捗状況は。

市長 近年の集中豪雨による冠水被害対策のため県営事業により平成29年度から令和5年度までの期間で、現在の進捗率は84・8%である。

問 大淀川陣の下井せき復旧工事が進捗率

40%との事で今年も流域水田の水不足を心配している。対策は十分か。

耕地課長 地元水利組合の意向を充分配慮してポンプアップ等で対応する。



災害対策は万全に。

交通事故対策

問 近年の、本市職員の公用車・私有車の交通事故件数は横ばいと考えて良いか。

総務課長 横ばいと考えている。

問 一件の重大事故の裏には、300件の事故になりそうな事案が隠れている、ヒヤリハットの法則という経験則がある。公用車事故が10件あるとその裏には3000件のヒヤリハット事案があるとされる。その意味で、事故予防対策は非常に大切になる。具体的に、今後事故件数を減らし、事故があった時の責任所在の明確化を図る必要があると考えますが、市長の考えは。

市長 公・私有車事故件数の減少を図る対策をしっかりと進める。責任の明確化については今後検討する。

ちよっとひとりごと

目標交通事故件数ゼロ！





※ DX戦略で魅力ある 曾於シティを目指せ



一般質問の様子

市長／南九州畜産獣医学拠点事業に
おけるDXスマート農業を提言。

スマート曾於シティ DX推進

問 DX戦略はどのよ
うに進められているの
か、また、DX推進協
議会等についての現状
は。

市長 DXアクション
プランを令和4年4月
に策定した。各課、局
に1人ずつ任命したD
X推進担当職員で構成
するDX推進スマート
会議を設置し、その中
で各課、局の業務の現
状に基づいた意見を集
約し策定した。

※DXとは「デジタル・トランスフォーメーション」の略称であり、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することです。

問 スマート農業の展
開並びに南九州畜産獣
医学拠点事業との兼ね
合いはどうであるか。

市長 拠点事業では、
畜舎にローカル5Gの

技術を導入することで、
最先端の「スマート畜
産」の研究、実証拠点
となる予定である。

山中貞則顕彰館

問 山中貞則氏の功績
は沖縄はもとより、台
湾の屏東県里港郷の里
港国民学校との足跡に
ついての理解は。

市長 沖縄については、
軍用地料貸貸問題の解
決と本土復帰に向け多
大な功績を残し、台湾
では台北第二師範学校
で2年間学び、里港国
民学校で1年間教職を
務め、里港国民学校創
立100周年記念の際
にはグランドピアノを
贈られている。



台湾の中国文化大学より名誉経済
博士の学位を授与されている

問 山中貞則氏の台湾
への功績に基づき、屏
東県里港郷等と文化・
経済交流等盟約を結ぶ
べきではないか。

市長 姉妹盟約につい
ては、今後対応を模索
し検討する。



国道 269 号線から山中顕彰館
へのアクセス道路の整備が必要

コミュニティ協議会推進

問 コミュニティ協議
会への移行計画に対し、
地域の特色を活かす新
しい活動事業等の計画
を示すよう指導説明す
べきではないか。

市長 地域づくり計画
は、地域の特性や魅力

課題などを盛り込む
のであり、最終的には
協議会によって決定し、
市も計画作成の段階で
的確な支援を行えるよ
う努める。

ちょっとひとりごと

山中先生の功績を伝承する
ため台湾屏東県里港郷との
姉妹盟約は喫緊の取組だ





一般質問の様子

曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略について今後の本市における農畜産林業の展望は。



かただ ひろし
片田 洋志
(れいわ会)

市長 耕種部門は農地集約による経営基盤の確立、畜産部門は特に肉用牛の多頭飼育体系の確立他、林業部体系を確立することが重要。

曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略

問 曾於市の基幹産業である農畜産林業を本市の主役として考えていくのか、また、農畜産物を安定的に供給する食糧供給基地としての役割を考えていく必要があるのではないか。

市長 曾於市は畜産を中心とした農業の町であるので、新規就農者、後継者へ支援が不可欠であり、基幹産業として支える。

問 企業誘致推進事業の令和3年度実績と、現在、本市へ拠点を移そうと検討している事業所があるか、また、今後の企業誘致場所の確保はどう考えているか。

市長 令和3年度は、製造業3社と立地協定を締結、現在2社と交渉を行っている段階。

今後の工業団地予定は、末吉の胡摩地域を含めて検討中である。

問 移住・定住促進事業における移住希望者向けフェアについて、具体的内容と移住者への就労支援を含めた今後の市長の考えは。

市長 移住フェアは、主に東京、大阪で開催され補助金制度の説明を行う。住宅取得祝金や市有地活用補助金、空き家バンク、宅地分譲事業、移住支援金の説明を行う。就労支援については、新規就業、就農支援対策補助金の説明を行う。住宅取得祝金は、過去3年間全体の34%（101件）が転入者であり一定の効果が見込めるため、今後も推進する。

南九州畜産獣医学拠点事業を活用した市独自の地域創生関連事業

問 南九州畜産獣医学拠点事業を活かした市独自の地域創生関連事業についてJR財部駅から拠点施設までのインフラ整備と今後の構想は。

市長 拠点を中心に周遊できる、道路、景観を検討中であり、人流増大に合わせてカーシェアリングの検討。食の安心・安全を担保し、拠点農場産の牛・鶏に付加価値を明確に打ち出し曾於市のブランド事業化を検討。

ちょっとひとりごと

基幹産業の資源を活かして、魅力ある曾於市を！



高之峰から望む曾於市の産業資源





小学校の夏休み期間中、 曾於市民プールを無料開放できないか

市長／基本的には私も賛成である



一般質問の様子

小学校の夏休みの プール開放

問 (昨年) 夏休みに
プール開放をしている
小学校の数は。

教育長 (曾於市内に
20ある小学校で) P T
Aを中心としているの
は10校、学校主催で水
泳教室を実施している
のは4校である。

問 夏休みのプール開
放はPTAの監視で行
われるが、小規模校だ
とPTAの負担が大き
い。夏休みだけでも曾
於市民プールの開放は
できないか。

社会教育課長 子供た
ちが来ていたければ
開放はできる。

問 夏休みにスクール
バスを利用して市内の
小学生を曾於市民プー
ルまで送迎できないか。
夏休みの期間だけでも
プールを無料開放して、
子供たちが泳げるよう

になれば、学習意欲も湧いて学校に行きたくなる。体力もついて、医療費削減にもなる。水難事故から身を守れるようにもなる。市にとってもいいのではないか。

市長 プール開放をしない学校も増えてきて、私もそれではいけないと思っている。スクールのバスの問題もどうしたら出来るかの点に立ち返れば、一つの道筋ができる。基本的には私も賛成である。



全天候型の曾於市民プール

体育施設

問 財部の野球場、栄

楽公園のグラウンドはボラが出て非常に危険である。応急処置ではなく、グラウンドを一から整備し直すことは可能か。

教育長 グラウンドを一から整備し直すことは可能だが、それなりの財源が伴うので今後にも補修で対応する。



県内外の野球チームが試合をします

市営住宅

問 2階建て以上の市営住宅では高齢者や障がい者が増えて、階段を登るのも大変である。1階への引越しはできないか。

建設課長 市営住宅から市営住宅への引越しはできないが、高齢または病気等で身体的

市民提案型事業

問 市民提案型事業は3年で補助金が打ち切りになるが、4年目以降は検証して、市が継続して事業ができないか。

総務課長 補助金の20万円が無ければ4年目以降はしないというのであれば、市が取り組むべき内容であったり、市民のためになる事業であれば考えられる。

ちょっとひとりごと

質問事項が多くて書ききれなかったです。ぜひ、議会傍聴にお越しく下さい。





一般質問の様子

国の新しい新規就農支援事業に対する市の対応は。



いまつる はるのぶ
今鶴 治信
(創志会)

市長 畑かんセンターとともに新規就農希望者に対して聞き取り調査をしながら事業申請の相談に応じる。

問 旧制度を含め、過去5年間の利用者数は。

市長 利用者は、平成30年度1人、令和2年度1人、令和3年度2人である。

問 それぞれの作物は何か。

農林振興課長 平成30年度と令和2年度の就農者が露地野菜、令和3年度の就農者が露地野菜・施設花卉である。

問 今回、新規に「サポート体制事業」が対象になったが、市農業公社で研修農場・施設・機械導入等に取り組み考えはないか。

市長 農業公社の近隣に土地を購入して、ハウス施設を建設して施設園芸の研修場を検討している。

問 畜産は、初期投資がかなり大きいので、廃業した肉用牛生産農

家の牛舎の新規就農者への斡旋はできないか。

畜産課長 近代的パドック牛舎は、現在、なかなか空きがないところである。今後、空き牛舎が出てくること予想されるので、実態を把握して希望者に斡旋していきたい。

市民所得の向上

問 令和元年の鹿児島県統計協会の発表によると曾於市民一人当たりの所得の平均は、県内19市のうち13位で232万4000円である。近隣の志布志市・大崎町は県平均所得252万8000円を上回っているが、曾於市の所得向上対策は。

市長 農・畜産物を生かした所得増を目指している。また内村工業団地に2社立地協定に向けて取り組んでいるところである。
問 今回2社の立地協

令和元年度県内市民所得(千円)

市町名	1人当たりの所得
1 鹿児島市	2,805
2 志布志市	2,713
3 霧島市	2,575
4 薩摩川内市	2,563
5 奄美市	2,529
6 鹿屋市	2,476
7 伊佐市	2,459
8 垂水市	2,450
9 西之表市	2,397
10 枕崎市	2,385
11 南九州市	2,369
12 出水市	2,357
13 曾於市	2,324
14 指宿市	2,307
15 始良市	2,300
16 いちき串木野市	2,290
17 阿久根市	2,275
18 日置市	2,216
19 南さつま市	2,196
参考 大崎町	2,687
県の平均所得	2,528

定が締結されると工業団地の空き地が無くなるが、新たな工業団地の造成の考えは。

市長 末吉の胡摩地区と大隅の笠木地区(アヤベ跡地)を検討している。

地域振興住宅の安全性

問 昨年度建設した地域振興住宅は、目隠しの境界の庭木が植栽されなくなりましたが、子供の安全性・隣家とのトラブル等問題があるのではないか。

市長 これまで建設された地域振興住宅の住人より、昨年、特に庭木の剪定管理や害虫の苦情が多かったため、

今回から植栽は、やめたところである。

問 全ての地域振興住宅の住人が、境界の庭木に反対しているのではないと思う。公共性・平等性等からも庭木の自己管理を条件に希望者には、今後も植栽する考えはないか。

市長 自己管理されるのであれば、希望者には、これまで通り庭木を植栽する。

ちょっとひとりごと

若者の働き場として企業誘致が大事!



指定管理者の情報公開は？



一般質問の様子

市長／要綱には選定結果は市民に公表するとある。今後公開方法を検討していきたい。

公の施設の指定管理者制度

問 どのような方法で公開するのか。

財政課長 現在本市は管理者名と期間の告示のみであるが、他の自治体では業者と審査点、審査内容まで公表している団体もあるので検討していきたい。

問 いつごろまでに検討結果が出るのか。

財政課長 9月までには中身を定めたい。

問 選定委員に公認会計士などの外部有識者を導入する考えは無いのか。

市長 公認会計士が運営について詳しいわけでは無い。地域の公民館長が代表者として考えられる。

重要実績評価指標

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIで達成度が低い原因は。

企画課長 曾於市の検証方法が高・低の2種類である事が挙げられる。検証方法を3段階もしくは5段階のような丁寧な評価軸に移すことも検討する。

小学校の児童数の見通し

問 令和3年度の児童数が126人と前年度の172人から大幅に減っているが対策は。

教育長 婚姻数の減少と出産への不安で今年度も出生者数は回復傾向に無い。小学校の維持も困難になるので特認校の拡大で対応していく。

問 小学校の施設は数

十年使うもので額も大きい。地域任せではなく施設維持の基本方針を出すべきでは。

教育長 少人数教育の長所短所を地域に共有しつつ、地域の合意に任せる。

動物愛護政策

問 高齢化で飼い主が老人ホームに入ったり亡くなったりして飼い猫が野良化するケースも増えている。市の対策は。

市民課長 これ以上猫が増えないように餌やりなどをしないよう指導している。

問 地域猫（飼い主がいない猫を認められた地域の人が餌やりをする）などの活動も近隣自治体では見られる。曾於市での現状は。

市民課長 地域猫の避妊手術や去勢を進めて、不幸な猫が増えないようにするのが重要である。



本市は野良猫の避妊を無料で行う協定を結んでいます。詳しくは市民課環境係まで

ちょっとひとりごと

動物の命をいただく
畜産のまちだからこそ
動物の命に優しいまちへ





一般質問の様子

小学校統合について

市長／統合もやむを得ず



いわみず 岩水 豊 (新生会)

問 小規模校の児童数の推移は。

教育長 表1のとおりである。

問 行政主導の統廃合の考えは。

市長 小学校の統廃合は、地域の合意形成が重要と考える。

問 高岡小学校が令和6年度に末吉小学校に統合するが、通学途中に楳小学校があり、変則的な学区編成になるが、協議されたか。

市長 楳小学校と統合しても、近い将来に末吉小学校に統合しなければならぬと考えた事である。

問 近隣の学校を飛び越えた統合でも、承認する方針か。

表1 小規模校の児童数の推移 (人)

年度	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年
楳	42	37	38	36	29	26	25
高岡	6	5	6年に末吉小に統合				
岩北	9	8	11	13	15	14	12
岩南	16	11	6	7	8	8	8
諏訪	76	71	58	51	46	43	40
光神	12	10	12	11	10	7	8
深川	28	32	36	38	33	33	33
柳迫	77	69	66	66	59	52	45
菅牟田	14	12	13	11	11	11	8
笠木	37	33	33	29	24	23	18
大隅北	30	26	28	29	26	22	22
恒吉	15	14	13	13	16	13	9
月野	55	49	46	44	48	49	45
財部北	9	5年に財部小に統合					
財部南	18	15	15	19	19	11	9
中谷	17	16	15	16	12	11	9

教育長 基本的には近隣の学校と統合するべきではと考えるが、保護者や地域は、近隣の小規模校同士の統合は望んでいない。末吉・岩川・財部小学校への統合を望んでいる。小規模同士の統合では、教育的観点からも効果が望めないと判断する。

問 小規模校の複式学級解消に、教師の加算配置は、検討できないか。

教育長 養護教員の配置ができていない学校があり、改善したいが財政的に厳しいものがあり、できない状況にある。

市長 複式学級の解消等を含め教育委員会と連携して対応していく。

南九州畜産獣医学
拠点事業

問 工事の進捗状況は。

市長 令和4年度の工

事が15件予定している。現時点で発注済みが4件である。

問 開校に向けてのスケジュールは。

市長 令和4年度は解体工事、改修工事を完了予定である。管理団体の財団を年度内に設立する。令和5年度は馬事業の関連施設の建設と管理運営に係る事業の公募を行い、令和6年4月の開校を目指す。

ちょっとひとりごと

小学校の統廃合は慎重に小規模校もいいところがいっぱいある



みどりの食料システム戦略について、オーガニックビレッジ宣言の予定は。



一般質問の様子

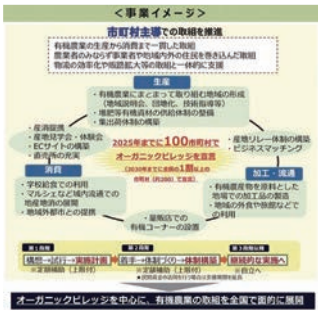
市長 体制の構築を図る必要があり、早急には取組めないが、有機農業を推進するために、前向きに進めていきたい。

みどりの食料システム戦略

問 移住先として人気の高い千葉県いすみ市（人口約3万7000人）で普及が進んだのは、有機米を給食に活用し、耕地面積を3年間で70倍に拡大したためである。学校給食での有機農産物の利用促進を念頭に教育との連携が求められているが、オーガニック給食の予定は。

教育長 安定的かつ安価で供給できる体制が整えば取組み、交付金についても研究したい。

市長 教育委員会も含めて前向きに検討したい。



農水省ホームページより抜粋

部活動の地域移行

問 来年度から段階的に始まるが、地域間格差は起こらないか。また、部活動を続けたい子どもの権利をどのように守り、環境整備を行うか。

教育長 まずは、外部指導者の確保のために協議会を設置して検討し、予想される課題を洗い出して解決に向けて研究していく。

手話言語条例

問 鹿児島県初の条例制定を知らない方も多し。市内外への周知は。

市長 今後、市報やホームページへの掲載、窓口職員へ手話に触れる機会を提供したい。

問 市報への毎月掲載は。

市長 担当課長が頑張ってくれると思う。

子どもの事故予防

問 夏場の安全対策は。

教育長 教育委員会では、熱中症防止対策として水分補給をはじめ、登下校中や運動時のマスクは外してよい指導を行っている。各担当課でも、用水路や通学路の点検を行っている。

問 水辺で遊ぶ場所の安全対策は。

市長 注意喚起の看板を設置している。

問 一昨日の現地調査では看板が小さく十分に感じた。子どもにも分かりやすいようにできないか。

市長 基本は連れていく親の責任。子どもが分かる看板も大事だが、必要性については検討する。

問 流されるサンダルやボールを追いかけて

遭う水難事故の予防に取組むNPO法人アクアキッズセーフティプロジェクトの内容を取り入れられないか。

市長 家庭をはじめ、幼稚園や学校でも予防教育を徹底していきたい。



大川原峡キャンプ場の看板。小さな子どもでも分かるユニバーサルデザインを。

ちょっとひとりごと

「オーガニックビレッジ宣言」の交付金を活用して「オーガニック給食」で子育て世代の移住促進を♪

令和3年度分政務活動費収支報告

令和3年4月～令和3年11月

(令和3年度は議員改選の年であったため、11月分までを交付しました。)

会派名	新生会	誠和会	創政会	日本共産党	そお幸喜会	無所属 自由クラブ	計
人数	6人	3人	2人	2人	2人	3人	18人

【収入】

項目	金額	金額	金額	金額	金額	金額	計
交付額	480,000円	240,000円	160,000円	80,000円	160,000円	240,000円	1,360,000円
自己負担額	0円	0円	0円	3,684円	0円	0円	3,684円
収入合計	480,000円	240,000円	160,000円	83,684円	160,000円	240,000円	1,363,684円

【支出】

項目	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額
調査研究費	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
研修費	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
広報費	0円	0円	0円	83,684円	0円	0円	83,684円
資料購入費	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
支出合計	0円	0円	0円	83,684円	0円	0円	83,684円
返還額	480,000円	240,000円	160,000円	0円	160,000円	240,000円	1,280,000円

※政務活動費は、曾於市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付するものです。

※平成26年度より政務活動費を1人当たり月額10,000円の交付を受け、年度末に収支報告書を提出し残額は精算します。

※支出のない会派は新型コロナウイルス感染症の影響により、調査研究等が実施できませんでした。

令和3年度分政務活動費収支報告

令和3年12月～令和4年3月

(令和3年度は議員改選の年であったため、改選後の12月～3月分までの交付分)

会派名	創政会	れいわ会	徳峰一 議 員	計
人 数	3人	5人	1人	9人

【収 入】

項 目	金 額	金 額	金 額	計
交付額	120,000円	200,000円	40,000円	360,000円
自己負担額	0円	0円	2,964円	2,964円
収入合計	120,000円	200,000円	42,964円	362,964円

【支 出】

項 目	金 額	金 額	金 額	金 額
調査研究費	0円	0円	0円	0円
研修費	9,077円	100,000円	0円	109,077円
広報費	0円	0円	42,964円	42,964円
資料購入費	0円	0円	0円	0円
支出合計	9,077円	100,000円	42,964円	152,041円
返還額	110,923円	100,000円	0円	210,923円





夢チャレンジ



新西 美智子 さん

新西美智子さんは末吉町南之郷で「Michiさんの台所」を経営しています。

大隅シオン舎ふくろうや川内団地、そお生きいき健康センターで「曾於ふれあい食堂」を立ち上げ、また先日開催された「弥五郎どんファンタジア」の実行委員もされました。

出身は福岡ですが、ご主人の故郷曾於の響き、檉神社に広がる秋の夕陽、檉小学校の銀杏の大木に惹かれ、退職後に移住されました。

現在は「NPO法人そお未来協議会」の一員として活動し、また月に一度の「古事記」の勉強会を曾於市と都城市で主催しています。

曾於市のために常に前を向いて行動している姿は、とっても生き生きしていました。

(矢上)

表紙によせて

この地域は、令和3年度に完成した畑地帯総合整備事業地です。

耕作の方が作業しやすいように、生産性の向上を図ることを目的として整備された畑でのダイコン収穫作業です。収穫されたダイコンは加工用として出荷され、漬物・刺身のツマとして皆様の食卓に並ぶのではないのでしょうか。

作業している外国技能実習生は、曾於市の農業発展の重要な一翼を担っています。

(鈴木)



母国より暑いです☹️

編集後記

いつのことからか、猛暑が当たり前の夏となりました。

ウクライナの戦争により、物価も上昇、農畜産業では、資材、飼料も高騰、燃料費の高騰、生活に密接した様々な影響を受けながら今大変な時代を生き延びなければならぬ状況になっています。

6月定例会も終わり、補正予算が成立し令和4年度の事業が進行中であり、市民に希望を与える議会運営活動に励まなくてはならないと感じるところです。

曾於市では偉大なる先人山中貞則氏の生誕100周年を迎えました。

先般、参院選が行われ、今の危機的状況と未来への不安解消を期待しながら、我々、市議会議員も汗をかきながら、市民の声を届け市政繁栄と平和に尽力する所存です。

(出水)

私たちが作っています。

いろんなご意見を
お聞かせください。



前列右から鈴木委員長・瀬戸口副委員長
後列右から片田委員・山中委員・矢上委員・出水委員

撮影時のみマスクを外しております。

議会広報等調査 特別委員会

委員長 鈴木 栄一
副委員長 瀬戸口 恵理
委員 山中 雅人

〃 出 水 優 樹
〃 矢 上 弘 幸
〃 片 田 洋 志

発行責任者

議長 久 長 登 良 男

